

障害者の権利条約 (CRPD)

～わたしたちのことを わたしたち抜きで決めないで～

*「障害者の権利条約」はどのようにしてできたの？

「障害者の権利条約」は障害者の「権利」を守るためのもので、日本だけではなく、世界中の障害のある人たちの権利もまだまだ守られていません。そこで、1987年の国連で話し合いが始まり、私たちの代表も話し合いに参加して、2006年12月に出来上がりました。

日本が「障害者の権利条約」を守りますと約束したのは2014年1月20日です。

*「障害者の権利条約」は誰でも使えるの？

「障害者の権利条約」は世界のルール（きまり）です。障害者に関する日本の法律はすべて「障害者の権利条約」に決められたルール（きまり）を守り、日本国憲法の次に大切なルール（きまり）です。

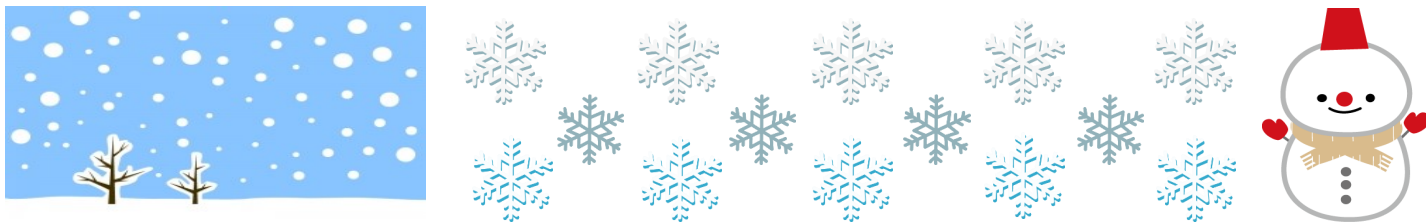
*「障害者の権利条約」は助けてくれるもの？応援してくれるもの？

障害者の暮らしを良いものにしていくためには、この条約を活かしていく努力が障害者自身にも求められています。

*では、「権利」って何？

「権利」とは、①社会全体で守らなければならないルール（きまり）をもとにして、②守ってもらう（実現できる）ように要求でき、③人が人らしく生きるための権利（人権）です。働く権利、住む場所を選ぶ権利、好きな人と暮らす権利、勉強する権利、人生を楽しむ権利など、いろいろな権利があります。

※大切なのは、国だけにまかせるのではなく、権利が守られていなかったときに、自分からきちんと訴えて守ってもらうようにすることです。



編集後記

明けましておめでとうございます。

寒い毎日ですが、あすなろ授産所では雨天以外は午前中はウォーキングしています。利用者さん各々に合わせて、それぞれ30分～1時間くらい歩いています。その他にも体を動かすことを心掛け、ストレッチ、ゲーム性のある運動なども取り入れています。

昨年の流行語大賞は、ラグビー日本代表チームの「ONE TEAM」でした。あすなろ授産所も今年も一年、みんなの思い、心をひとつにして元気いっぱい過ごしたいと思います。

堺愛育会への入会のお願い

堺愛育会の活動にご賛同、ご協力していただける方の入会を募っています。会費は1口1000円です。よろしくお願い致します。

振り込み先：ゆうちょ銀行 00910-7-310506

堺愛育会（オレンジ色の振り込み用紙です）



陽の丘

(142月号) 令和2年1月発行
発行 堺愛育会 鈴木 之人
編集 堺愛育会
〒593-8312
堺市西区草部493番1
あすなろ授産所 TEL 072-271-8001
FAX 072-271-8002

「知的障がい者に暖かい太陽の光をあてるようにしなければならぬ。その人達の住むところ・集まる場所は、陽光のサンサンとふりそそぐ、陽のあたる丘でなければならぬ。」
その意味で「陽の丘」と名づけた。

深瀬 孝一

年頭のご挨拶

堺市 健康福祉局 障害福祉部
障害者支援課長 増田 宣典



明けましておめでとうございます。堺愛育会の皆様におかれましては、新しい年の始まりを健やかに迎え、心からお慶び申し上げます。また、旧年中は、本市障害福祉行政に、温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

あすなろ授産所におかれましては、バザーでも人気の高い「さをり織り」製品の製作、絵画や書道などの創作活動をはじめ、防災などについて考える勉強会などを実施され、利用者により添った支援に組み込まれておられます。また、近隣やボランティアの方とも、イベントなどを通して活発に交流されており、利用者や住民の皆様にあいさすされる授産所となられていることを嬉しく思っています。

本市では、障害のある方が地域で自立した生活をしていくことができるよう、授産活動の活性化に力を入れており、住み慣れた地域でその人らしく、いきいきと暮らしていけるよう、引き続き取り組みを進めていきますので、ご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

結びにあたり、この一年が皆様にとりまして実り多い年になりますとともに、堺愛育会のさらなるご発展、会員の皆様のますますのご健勝とご多幸を祈念いたしまして、年頭のご挨拶といたします。



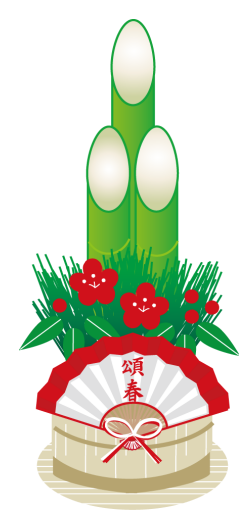
新年のご挨拶

堺愛育会 会長 鈴木 之人

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。また、日頃より堺愛育会にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、私はあすなろ授産所の皆様の活躍されている姿を見て元気をいただいております。職員の皆さんが利用者様一人一人を大切にされ、一緒に楽しく活動をされています。また、ご家族様もあすなろ授産所の活動に協力されており、その様な姿を拝見して、今年もあすなろ授産所の皆様が、さらに健康で有意義な日々を送られることを願っています。

結びに、今年が皆様にとって、昨年以上に素晴らしい年になりますよう心よりお祈り申し上げます。



バーベキュー in 浜寺公園

11月13日に浜寺公園でバーベキューを楽しみました。天気は快晴、気温も11月にしては暖かく遠足日和でした。

今回はレンタカーを含む車5台連なって行き、いつもとは違う雰囲気を利用者さんも楽しんでいました。行きの車の中では「どんなお肉かな?」「お腹いっぱい食べれるかな?」「実は朝ごはん抜いてきたよ」という方もいました。車の中でバーベキューに向けての歌を作り披露される利用者さんもいました。

駐車場からバーベキュー会場の「羽衣青少年センター」へ10分ほど歩いて移動しました。バーベキュー場に到着してからは、まずオリエンテーションで道具の使い方等のレクチャーを15分ほど受け、そのあと各班に分かれてバーベキュー開始です。火おこしでは、すぐに火がつく班もあれば、なかなか火がつかずバーベキューを始めることができない班もありました。早く火がついた班からは炭火焼のいい匂いが漂い、より一層食欲を刺激していました。お肉の量もたっぷり満足していただけたのか、各班からは「お腹いっぱい」「もう食べれない」等の声が聞こえるほどバーベキューを満喫しました。お肉が苦手な方は「焼きそば」もあり皆が楽しめたバーベキューでした。

お腹がいっぱいになってからは、浜寺公園にある汽車やゴーカートに乗り、たくさん食べた後はたくさん動きました。

今回の遠足では、火を使う場面もありましたが、ルールを守り行動されていました。事故もケガもなく楽しく終えることができました。参加されたご家族の皆様、ボランティアさん、浜寺青少年センターのスタッフの皆様、ありがとうございました。

今後ともみんなが楽しめる企画をしたいと思います。次回の遠足もお楽しみに。
(西村)

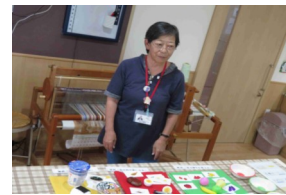


食育のとらこみ



あすなろ授産所では、いろいろなことを利用者さん、職員と一緒に考える時間を設けています。この日は看護師さんから栄養のバランスについて話を聞きました。なんでも好き嫌いなく食べようという内容で、おすすめなのが「まごはわやさしい」という食品を選んで食べることです。「ま」はまめ、「ご」はごま、「わ」はわかめ、「や」はやさい、「さ」はさかな、「し」はしいたけ、「い」はいも、のことです。

また、熱や力になる「きいろ」、血や肉や骨になる「あか」、体の調子を整える「みどり」と食品を分けて、「この食品は何色になるかな?」と、みんなで色分けをしました。(西谷)



性教育「内臓の話」



性教育の中から「内臓の話」を看護師さんからしていただきました。内臓のことや食べ物は食べた後、身体の中でどうなっていくのか?またジュース(水分)はどうなっていくのか?「内臓エプロン」を使い、具体的に説明してもらいました。食べ物は食道や胃、小腸や大腸を通して肛門から大便として身体の外に出ていくことや、ジュースは腎臓を通して膀胱におしっことして貯めて、やがて身体の外に出ていくことを皆で学びました。

また、聴診器を使って、自身の心臓の音を聞く体験もしました。心臓の音、聞こえたかな?どんな音がしたかな?身体ってすごいね。寝ている間もずっと動いているんだね。この身体、大切にしましょう。というお話でした。(西谷)



津波・高潮ステーション見学

大阪市西区にある「津波・高潮ステーション」へ行きました。この日はあいにくの雨でしたが、「津波・高潮ステーション」は雨でも楽しめる場所なので、利用者さんやスタッフも安心して自然災害について学ぶことができました。

「津波・高潮ステーション」ではスタッフの案内で「津波」について学びました。また津波体験コーナーでは映画館のような場所で津波体験をしました。リアルに津波を再現していたので所々「怖い」と叫ぶ方もいました。体験を通して実際に津波が来た時の避難のしかたや事前に準備しておくもの等、利用者さんやスタッフも勉強になりました。約1時間、館内を周り、その後は館内にあるハザードマップで「自分の家には津波がくるのか?」と真剣に見ている方もいました。

今回の外出では実際に津波を体験し、学ぶことができましたので、いつもとは違う外出になりました。今後ともテーマを考え、学びや体験のできる外出を増やしていけたらと思います。(西村)



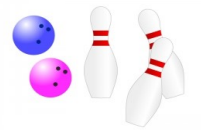
心のうたコンサート

11月16日に西区文化会館ウェスティで行われた「ピュアハート 心の歌コンサート」に参加しました。利用者さんも楽しみにしていて、皆さん良い表情で鑑賞しました。歌は80年代に流行した歌をNHKの歌のお兄さん、お姉さんが歌ってくれました。80年代ということもあり、若い利用者さんには、すこしん?と感じた方もいましたが、リズムカルな「ノリ」のよい歌ばかりだったので知らない歌でも楽しそうに手拍子をしていました。歌を知っている方はとても楽しそうに一緒に歌っていました。途中でステージに上がる場面があり、他事業所の方とも一緒に歌うことができました。終わったあとの利用者さんの顔を見ると、とても満足した様子でした。

「次回もまたコンサートに行きたいね」と皆さんの感想でした。(桃井)



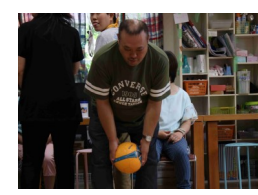
あすなろ授産所 レクリエーションタイム



あすなろ授産所で話し合い、毎週月曜日にレクリエーションをしています。ストレッチ、ペットボルボウリング、紙飛行機飛ばし大会、フォークダンス、二人三脚などなど、柔軟体操や運動をゲーム感覚で楽しく行っています。利用者さんや職員にも好評で、時には真剣に勝負をかけて、皆さん楽しく取り組んでくれています。少し難しい体操もありますが、利用者さんの隣に職員がつき、ゆっくりから取り組んでいます。その人その人に合わせて行っているため、積極的に参加することができています。卓球大会も開催しており、いつもは仲間同士のみんなが優勝を取り合って勝負しています。負けても次回は「勝つてやる!」とやる気も出ています。



卓球大会



ボウリング大会



フォークダンス



二人三脚